

広野町振興公社紹介コーナー 第28弾

ニツ沼総合公園 再開しました

8月8日（日）から営業を自粛していたニツ沼総合公園。自粛期間が9月末まで延長の予定でしたが、解除が前倒しとなり、9月21日（火）から営業を再開しました。

かといって、コロナ禍が去ったわけではありません。気を引き締めて対策しましょう。



アルパカの名前が披露されました

東京大学と京都大学内ベンチャー企業による癌研究と新型コロナのワクチン研究に協力するため、公園でアルパカを飼育することになりました。

10月5日（火）アルパカ2頭の名前を付けてくれた広野小学校の児童の代表者により、名前が紹介されました。

白い方が「ミルク」、茶色い方が「ココア」です。とても良い名前を付けていただきました。



公式サイト
です



公式インスタ
です



地域おこし協力隊通信 No.31

皆さんこんにちは。広野町起業型地域おこし協力隊の大場です。先日、福島放送で放送されたアルパカ紹介動画についてレポートします。

この度、福島放送さんのシェアという番組の県民リポーターに選ばれました。町の魅力や旬な話題をレポートしたいと思います。皆さんもぜひ、テレビをチェックしてみてください。第1回目はニツ沼総合公園のアルパカ取材しました。私自身初めてアルパカを見てちょっと興奮しました。今回は特別にえさやりを体験しました。手から直接アルパカさんに餌をあげる体験はとても貴重な体験となりました。振興公社の皆さんありがとうございました。

そして、このアルパカさんたちの名前は広野小のみんなが考えてくれました。親しみを込めてココアとミルク。これからも広野町のアルパカアイドルとして愛されて欲しいです。

問 多世代交流スペースぶらっとあっと
☎0240-23-6882



ALTアグネスの

英語であれこれ 第7回



アグネス・フエンテス

LET ME HEAR YOUR VOICE

In a short time many events have happened in recent days. Here I was amazed at the Japanese government and its people.

Many times I have witnessed the intense appreciation for solidarity and respect at a time when everyone was almost in despair.

Despite of the hardships of living as a result of the pandemic, somehow the people where able to sustain their livelihood. After celebrating the summer Olympics, new members of the government leadership has also been elected and more importantly the number of covid cases continue to decline nationwide. I feel relieved at the moment. Did you feel the same way? I can't wait to think about what plan should I take first or where to jump on when we get back completely to a normal life.

There is a lot of grief caused by the pandemic, but we cannot deny that we have also learned to value the small things that we think are insignificant matters in our lives.

So I have a question.

If we are already free to travel, where would you like to go?

Let me hear your voice when you see me around. Beautiful stickers are waiting for you.

This month's tongue twister for fun learning:

"I thought a thought, but the thought I thought wasn't the thought I thought. If the thought I thought I thought had been the thought I thought, I wouldn't have thought so much."

声を聞かせて

最近、短い期間の中で、多くの出来事が起こっていますね。今日の記事では、私が日本政府やそこで活動する人々に対して驚かされたことを伝えたいと思います。

何度も私は連帯感について強く感謝をお伝えしてきましたし、すべての人が失望の最中にあるような時にも尊敬の意を表してきました。

感染症拡大の結果による生活苦を強いられているにもかかわらず、人々はどうか生計を立てられています。夏のオリンピック開催の後、日本政府の内閣には新しいメンバーが選出されました。さらに重要な出来事として、コロナウイルス感染者の数が全国的に減少していますね。私はこの状況にほっと一安心しています。あなたも同じように感じているでしょうか。いつの日か、完全にふつうの日常生活が送れるようになった時には、どこかへ出かけるような計画を立てずにはられません。

また、感染症拡大による多くの悲しみがありましたね。しかし、日常の取るに足らないと思うようなことさへも、私たちにあって貴重で価値があるということは間違いのないと思います。

それで私は皆さんにお聞きしたいことが一つあります。もし、私たちが自由に旅行していいとなれば、どこへ行ってみたいですか。

どこかで私を見かけたら、ぜひあなたの声を聞かせてください。あなたのために特別なシールを準備していますよ。

楽しく学ぶための今月の早口言葉
(意味)私はある考えを考えたが、私が考えた考えは私が考えた考えではなかった。もし私が考えた考えをずっと考え続けていたと考えていた考えであるならば、私はそれほど考えたことはなかっただろう。

広野文芸欄

季節を詠む 時流を讀む
広野町俳句会 猪狩行々子選

金銀の木犀の風からみあふ 鴉の来て椋の天辺物々し	名月や夜風と猫の出入口 長い夜や作りたる句に手を入れて	去ぬ燕並ぶ五つの菓の無音 式部の実可憐と品を合わせ持つ	誰も彼も大輪のダリア大好き 明日は晴れ家族五人の秋刀魚焼く	朝空や果ては何処に鱗雲 雀群れ青き匂ひの刈田かな	さやさやと木の葉に風の秋となる どなたにも無沙汰の日々や秋桜	爽籟や新調の靴おろす朝 ただいまの声の弾みや金木犀	ぶらぶらと一人吟行吾亦紅 俺様が戻って来たぞと百舌鳥の声
遠藤恵美子	遠藤和子	芦川鋭章	令子	塩 史子	松本千枝子	鈴木尚子	遠藤健太郎

会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野町俳句会 ☎090-7063-1676